

松風ギャラリー企画展 樋口尾山の書

主催	加古川市立松風ギャラリー指定管理者 加古川市美術協会
日時	令和5年8月30日(水)～9月10日(日)午前9時～午後5時 会期中休館なし
場所	加古川市立 松風ギャラリー 展示室 I・II
内容	<p>地元ゆかりの書道家・樋口尾山^{ひぐちびざん}氏(1895～1987)の書道作品を展示します。</p> <p>樋口尾山(俊次)氏は1895年(明治28)加古郡尾上村に生まれ、生涯を通して教育書道家として地元の文化振興に尽力されました。(別紙に略歴を添付) 尾上神社相生殿の揮毫「鶴亀」をはじめ、現在も市内には尾山氏の作品が残されています。</p> <p>【展示作品】</p> <p>創作作品の他に臨書^{りんしょ}(古典を手本に字体を真似て書くこと)の掛け軸、額、色紙など50点と雅印や小皿に書かれたものを公開予定です。</p> <p>今展を通して書道の奥深さや地元ゆかりの書道家の足跡を辿る機会となると幸いです。</p> <p>(恒例)</p>
対象(参加者)	どなたでもご覧いただけます。
定員	—
参加費	無料
申込先・方法	—
目的・背景 その他	地元ゆかりの教育書道家の作品を展示し、書道作品を鑑賞する機会となるように開催します。
市ホームページ	掲載しない
広報かこがわ	9月号に掲載予定

ひぐち びざん
樋口 尾山 略歴

- 1895(明治 28)年 加古郡尾上村に生まれる
- 1917(大正 6)年 県立御影師範学校卒業／加古川尋常小学校訓導となる
- 1924(大正 13)年 文検習字科に合格する
- 1925(大正 14)年 第一回日本書道作振会で大倉賞を受賞する
- 1926(大正 15)年 第一回関西展最高賞を受賞／第二回日本書道作振会で特選
- 1927(昭和 2)年 高砂尋常高等小学校訓導となる／高砂実科高等女学校教授嘱託
- 1932(昭和 7)年 東方書道展で銅賞を受賞する／関西書道会鑑査員となる
県立第二神戸高等女学校教授嘱託となる
- 1939(昭和 14)年 中等校教員免許を取得／県立第二神戸高等女学校教諭となる
- 1948(昭和 23)年 第一回日展(五回まで)に出品する
- 1951(昭和 26)年 武庫川学院講師となる／兵庫県教育功労者表彰を受ける
- 1954(昭和 29)年 書道連盟が結成され、理事長に就任する
- 1955(昭和 30)年 還暦記念の個展を開催する
加古川書道協会が結成される「兵庫教育」の表題を揮毫する
- 1958(昭和 33)年 黎明会長を辞任する／武庫川女子大学文学部教授に就任
- 1966(昭和 41)年 尾上神社に筆塚を建立する
- 1967(昭和 42)年 兵庫県文化賞を受賞
- 1970(昭和 45)年 加古川市功労賞を受賞
- 1971(昭和 46)年 加古川小学校の記念碑を揮毫する
- 1974(昭和 49)年 尾上小学校創立百周年記念碑に揮毫する／明石市文化功労章を受章する
- 1976(昭和 51)年 尾上神社相生殿に「鶴亀」を揮毫する
- 1984(昭和 59)年 加古川文化賞を受賞する
- 1986(昭和 61)年 加古川商工会議所の看板を揮毫する／兵庫県高齢者特別賞を受賞する
「加古川市議会史」の題字を揮毫する
- 1987(昭和 62)年 10月8日死去

樋口尾山の書

HIGUCHI Bizan

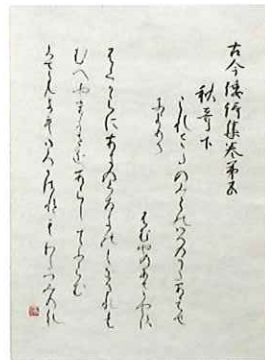
郷土の書道教育に尽力した樋口尾山^{ひぐちびざん}氏の創作と和歌や漢詩の臨書を展示します。

2023年
8月30日(水)

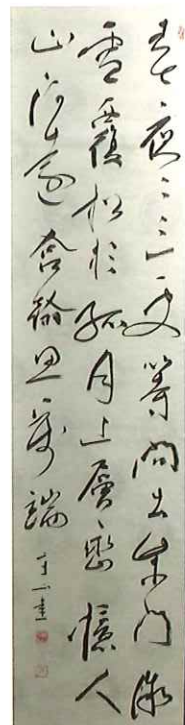


9月10日(日)

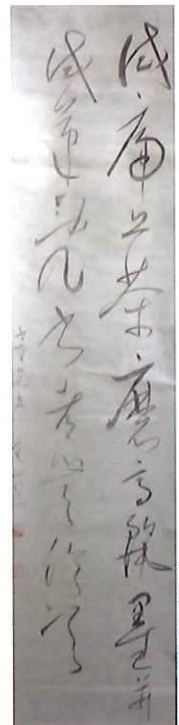
公開時間:午前9時~午後5時



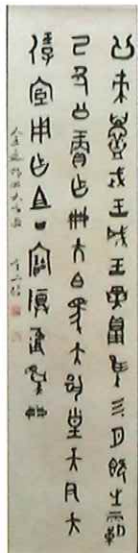
高野切第一種臨書



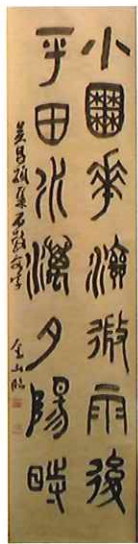
良寛詩 維管尼死書簡



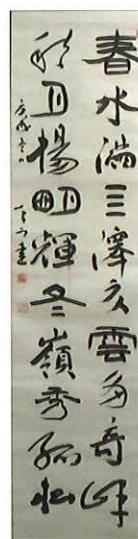
重其昌「行草書巻」臨書



周代全文臨書 作册大方

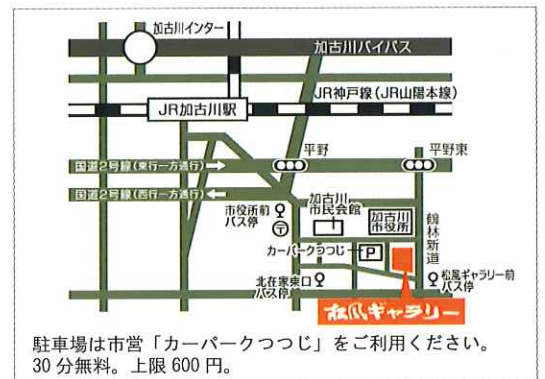


吳昌碩「石鼓文」臨書



陶淵明「四時詩」

会期中休館なし/入場無料



駐車場は市営「カーパークつつじ」をご利用ください。30分無料。上限600円。

交通アクセス

【電車】JR 加古川駅から徒歩 15 分。

【バス】「JR 加古川駅」から「かこバス」別府ルート「松風ギャラリー前」
「山陽電車浜の宮駅」から「かこバス」加古川駅行「松風ギャラリー前」

